

CIRCULATION KYOTO

「一般公開プレゼンテーション&ディスカッション

～新たな“移動”を促すローカルメディアのかたちとは～が開催されました。

100名超の応募者から選ばれた40名の参加者とディレクターチームにより始まった「CIRCULATION KYOTO」。10代～50代の多彩な能力と個性を放つ参加メンバーたちが、“まちの見方を180度変えるローカルメディア”の実現に向けて活動しています。

北文化会館を拠点に北区エリアを担当する「北区チーム」は、学生4名、社会人4名の若いチーム。これまで4回のワークショップの他に自主的なミーティングやフィールドワーク、リサーチ活動などメンバーそれぞれ忙しい中で活動を行ってきました。

そんな「北区チーム」が構想したプランを8月6日に開催された「CIRCULATION KYOTO 一般公開プレゼンテーション&ディスカッション」の場で発表しました！

北区チームのプランは、現在でも北区内で多くみられる「振り売り」という行商形態からヒントを得て、異なる世代間の心と心をつなぐことに重点を置いて立案された「振り継ぎ」というプロジェクト。

北区内のお年寄りの家に眠る「いらないけど思い出があって捨てられないモノ」を思い出と共に若い世代に引き継ぎ、それらのモノに新たな思い出を持ってもらうことと手紙や写真を通して新しい異世代間交流を創出することが目的のプロジェクトです。

前日のプレゼンリハーサルでは、ディレクターチームから修正点や新たなヒントを頂戴し、その後夜遅くまで資料の修正作業やミーティングを行いました。解散後もそれぞれ自宅でデータ修正に励んでいたようです。迎えた本番当日は、集合すると同時にミーティング開始。プレゼン内容の変更点等をメンバー内で共有します。

いよいよ本番！150名の観客を前に緊張しながらもプレゼン発表開始。制限時間を少々オーバーしたものの何とか無事に終了し、メンバー全員充実の表情。

肝心のプラン内容については、ディレクターチームやゲスト講評の先生方から合格点をいただきました。



プレゼンリハーサルの様子



大慌てで修正作業



データも手分けして作り込み



スライドの順番も見直します



そんなこんなで深夜まで



そして・・・本番！！

最後の1週間は皆さんかなり濃密な時間を過ごされたと思います。本当にお疲れ様でした！

この後、来年3月までかけて「振り継ぎ」プロジェクトの実運用システムの構築を行っていきます。